

平成 29 年度  
事 業 計 画 書

公益社団法人鹿児島県柔道整復師会

## 【事業の目的】

本会は、日本の伝統医療である柔道整復学及び柔道整復術の進歩発展と柔道整復師の資質の向上を図るとともに、保健、医療、介護に関する諸制度の円滑な運営と健全な発展に寄与することにより、県民の福祉の増進に貢献することを目的として以下の事業を実施する。

## 【事業】

### I 受領委任制度の推進に関する事業

1. 公的審査会で審査しない療養費支給申請書の審査を行い、申請の過誤等の審査返戻指導をすることにより受領委任制度の推進に寄与するための事業
  - ・公益社団法人柔道整復師会柔道整復療養費審査会（月1回）
2. 県内外の会員と連携を密にし、保険制度への理解を深めるための事業
  - ・公益社団法人日本柔道整復師会総会（6月）
  - ・公益社団法人日本柔道整復師会九州ブロック会各種部会
3. 療養費受領委任取扱研修会を実施し、国民の医療の向上に資する事業
  - ・保険取扱い新人研修会（年1回）
  - ・保険指導集団相談研修会（年1回）
  - ・保険指導個別相談研修会（月1回）

### II 柔道整復師の資質の向上並びに柔道整復学及び柔道整復術の普及発展に関する事業

1. 柔道整復師の資質、学術、技術を向上させ、保健医療福祉サービスの充実に活かすための事業
  - ・エビデンス・スタディ・ミーティング（9月）
  - ・鹿児島県学術臨床学会及び生涯学習研修会（12月）
  - ・公益社団法人日本柔道整復師会 九州学術大会（7月）
  - ・公益社団法人日本柔道整復師会 学術・生涯学習講習会（10月）
2. 広報により、広く県民に柔道整復術や柔道整復師の役割等に関する普及啓発を進めるための事業
  - ・広報誌「整骨かごしま」の発行（3月）
  - ・ホームページによる広報（随時）
  - ・日整広報への協力

### III 県民の健康の維持増進に関する事業

1. 青少年の健全育成に寄与し、豊かな人間性を涵養することを目的とする事業
  - ・鹿児島県少年柔道学年別錬成大会の開催（8月）
  - ・青少年柔道教室（年6回）
2. 事故、災害による被害者の支援及び救護を目的に救護員を派遣する事業
  - ・鹿児島県中学校体育連盟柔道競技救護事業（7月）
  - ・妙円寺詣り柔道大会救護事業（10月）

- ・鹿児島マラソン救護（トレーナー）事業（3月）
  - ・防災研修会
3. 介護保険制度への対応を図るための事業
- ・介護認定審査会委員研修会
  - ・介護予防・機能訓練指導員認定柔道整復師指定講習会

IV 会員の福祉増進及び相互扶助に関する事業

- ・日本柔道整復接骨医学会学術大会（11月）
- ・顧問医師、顧問弁護士、顧問公認会計士への相談
- ・会員への表彰
- ・会員へのスポーツ大会への助成  
(日整九州ブロック柔道大会（7月）、日整全国柔道大会（10月）ほか)
- ・会員の慶弔に関する事項
- ・集団健康診断の推進

V 会議

- ・通常総会（4月）
- ・理事会（年10回、その他必要に応じ開催）
- ・支部長会（年3回）
- ・各部会及び支部研修会（隨時）
- ・公益社団法人日本柔道整復師会総会・代議員会（6月）

VI その他

- ・I C Tの推進
- ・卒後臨床研修制度への協力
- ・その他、本会の目標達成のための事業

## 主要行事予定

行 事 名	月 日	開催場所
通 常 総 会	4月30日(日)	自治会館
日整総会・代議員会	6月25日(日)	東京
第46回九州ブロック大会 (総会・柔道大会・学会・前夜祭)	7月 8日(土) ~ 9日(日)	熊本
第33回鹿児島県少年柔道学年別錬成大会 (第26回文部科学大臣杯争奪日整全国少年柔道大会選考会)	8月20日(日)	鹿児島アリーナ
エビデンス・スタディ・ミーティング evidence(根拠) study(勉強) meeting(会合)	9月24日(日)	自治会館
日整学術・生涯学習講習会	10月 7日(土)	東京
第41回 日整全国柔道大会	10月 8日(日)	東京
第26回 日整全国少年柔道大会	10月 8日(日)	東京
第26回 日本柔道整復・接骨医学会	11月 3日(金) ~ 4日(土)	大阪
鹿児島県学術臨床学会 保険全体会研修会	12月 3日(日)	自治会館
鹿児島マラソン救護	3月 4日(日)	鹿児島市
保険指導個別相談研修会	月 1回	本会会館
保険取扱い新人研修会	年 1回	本会会館
保険指導集団相談研修会	年 1回	
介護認定審査会委員研修会	年 1回	本会会館
健康保険組合鹿児島連合会意見交換会		